

平成30年度 学校経営方針

赤穂市立赤穂小学校

学校経営理念 「教育は人なり」 「継続は人なり」

I 学校教育目標

夢を大きく膨らませ、自ら考え行動する自立した児童を育てる

【命と人権を大切に、確かな学力・豊かな心・健康な身体を身につけた児童の育成】

赤穂の自然・歴史・文化に学び、生涯にわたり夢を育むことのできる教育を創造し、国際社会に生きる自主・創造の精神に満ちた日本人をめざして、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。

II 校訓とめざす児童像

明るく 【知】	強く 【体】	仲よく 【徳】
(輝く目)	(輝く汗)	(輝く顔)
物事に明るく よく考え進んで学ぶ子	心と体を鍛え ねばり強くやり通す子	思いやりがあって やさしく助け合う子

III 校長・教職員の夢

- 児童の目が輝き、笑顔があふれる学校
- 児童一人一人のよさを認め、さらに伸ばしていく学校
- 地域に開かれた安全で安心な学校

IV めざす教師像

- 児童理解に努め、児童一人一人のよさや可能性を伸ばす教師
- 主体的な研修と実践に努め、教育の専門職としての力量を高める教師
- 豊かな心と広い視野をもち、時代とともに成長・発展する教師
- 児童・保護者・地域の期待に応え信頼される教師
- 互いに切磋琢磨し合いながら、積極的に学校経営に参画する教師

V 学校経営の基本方針と重点目標

- 発達や学習の課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図るとともに、指導と評価の一体化を進め、確かな学力を身につけさせる。
- 児童一人一人の内面に対する共感的な理解を深め、学校行事等の集団活動を通して望ましい人間関係の形成、実践的態度の育成を図る。
- 重点目標
 - 1 児童のよさや可能性を伸ばし、自己有用感や自尊感情を高める指導の充実を図る。
 - 2 基礎・基本の確実な定着を図り、創造性や個性を伸ばす教育を推進する。

- 3 夢や目標の実現に向けたキャリアプランニング能力の育成をめざす。
- 4 人権尊重の精神を基盤に豊かな人間性の育成をめざす。
- 5 社会の変化に対応した教育活動を展開し、指導者としての専門性と実践的指導力の向上をめざす。
- 6 道徳教育・体験活動を充実し、「豊かな心」を育む。
- 7 震災に学び、共生の心を育み、自らの命を守るために主体的に行動する力を養う。
- 8 学校・家庭・地域社会との信頼関係を確立し、地域への愛着や誇りを育む。
- 9 学校業務改善に取り組み、児童と向き合う時間を積極的に確保する。

VI 具体的な行動目標

1 学習指導要領に基づいた教育課程の着実な実施

- * わかる喜びを大切にしたいきめ細かな指導と発達や学習の課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点による不断の授業改善
- * 各教科の基礎・基本の定着（「自主学习」「家庭学習の手引き【学問のすすめ】」等の活用）
- * 兵庫型教科担任制の授業やTT指導など多様な指導法の実践
- * 共感的理解による個に応じた学習指導の充実
- * 朝読書の時間の充実と読書習慣の定着
- * 総合的な学習の時間の充実・改善
- * 赤穂義士教育の充実（史実を学び郷土愛を育む）
- * 指導と評価の一体化（授業途中・授業後の学習状況評価）
- * 国際理解教育（外国語活動）による異文化理解とコミュニケーション能力の育成
- * 情報活用の実践力の向上

2 キャリア教育の充実

- * 夢や目標をもち、具体的な計画を立てて進んでいく力（キャリアプランニング能力）の育成
- * 他者とのコミュニケーション能力の向上
- * 仕事や環境への関心・意欲の向上
- * 課題に適切に対応できる能力の向上
- * キャリアノートやキャリア教育指導資料の積極的活用

3 特別支援教育の充実

- * 特別支援学級の指導法の研究と交流学級の交流教育の充実
- * 全職員の協力体制の確立と特別支援学校との積極的な学校間連携
- * インクルーシブ教育システム構築に向けた教職員の専門性の向上

4 人権教育の徹底

- * 「人権教育基本方針」に基づく自他に対する肯定的な態度と共生社会実現に向けた実践力の育成
- * 人権教育資料を積極的に活用し、授業の中で達成感・有用感を感得させ、自尊感情を育むとともに、互いの個性を認め合う授業の創造
- * 主体的・実践的な人権学習を進めるための多様な体験活動の活用
- * いじめ・ネットトラブルによる人権侵害等の未然防止

5 道徳教育の充実

- * 人権尊重の精神や生命に対する畏敬の念を培い、「豊かな心」を育むとともに、未来に向けて主体的に人生や社会を切り拓く道徳性の育成
- * 自他を尊重し、思いやりに満ちた人間関係が築けるよう「『命の大切さ』を実感させる教育プログラム」の活用による授業改善
- * 「兵庫県版道徳教育副読本」や「私たちの道徳」の積極的活用

6 環境教育の推進

- * 自然や命あるものとのふれあいを通して、自然に対する豊かな感性や命を尊ぶ心の育成
- * 加里屋川をはじめとして、地域の自然・風土や人材を生かした学習素材の積極的な活用を図ることによる「ふるさと赤穂」の意識の醸成

7 「生きる力」を育む魅力ある学校づくりの推進

- * 社会の変化に対応し、こころ豊かにたくましく生きる力の育成を目指す学校づくりを推進する。また、交通安全、自然災害等に対する対策、事故防止、防災・安全教育を徹底し、地域や保護者との連絡を密にして校内外での児童の安全確保に努める。
 - ・学びの場としての学習環境づくり
 - ・楽しい学習の推進基盤の整備
 - ・事故やけがのない安全で安心な学校づくり
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進及び「赤小メディア宣言」の推奨
 - ・特別クラブ（コーラス部、金管バンド部）活動の充実

8 心の通い合う授業を基盤とした生徒指導の充実

- * 一人一人の内面理解に努め、人間的なふれあいを基盤とした生徒指導を推進する。
 - ・基本的な生活習慣の徹底
 - ・即時性・適時性を大切にした指導
 - ・事例研究、問題行動の研究等による共通理解
 - ・関係機関、専門家との連携
 - ・学校における心の居場所づくり（いじめ、不登校問題への迅速な対応）
 - ・いじめアンケートによるいじめの早期発見と早期対応

9 「兵庫の防災教育」の充実

- * 「明日に生きる」等を活用し、災害から命を守る主体的な行動力を養う。
- * 学校事故や非常災害時の対応マニュアルを見直し、組織体制の確立を行う。

10 学校園所・家庭・地域との連携

- * 「赤小メディア宣言」への協力依頼と連携を図る。
- * 自然に親しみ、地域の人々とのふれあい活動、奉仕活動を活発にする。
- * 総合的な学習の時間等で地域の産業や歴史、赤穂義士をはじめとする文化遺産等について学習したりすることにより、郷土に対する愛着をもたせる。
- * 校種間連携やPTAとの連携強化、家庭・地域との情報交換を積極的に行い、信頼関係を高めるとともに、児童の可能性を伸ばす教育環境の構築に努める。
- * 学校からの積極的な情報発信に努める。（ホームページ、各種たより等の充実）

11 福祉教育・ボランティア活動の推進

- * 地域の福祉施設や団体との連携と学習への活用
- * 学校・地域行事を通して福祉の心を育むとともに、ボランティア体験活動による日常的な実践力の育成

12 健康教育・食育の充実

- * 主体的な食生活の改善や健康教育の充実
- * 発達段階に応じた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実
- * 体育の時間や業間・昼休み等を活用した外遊び等による体力向上の推進

13 教職員の専門性と実践的指導力の向上

- * 教職員としての使命感と高い倫理性をもち、高い見識と豊かな人間性を身につけるための研究と修養
- * 「教職員の勤務時間適正化にかかるプラン」に基づき、教職員が心身ともに健康で、子供と向き合う時間の確保
- * 若手教員研修の充実
- * 地域の一員として、地域行事やボランティア活動への参加
- * 専門職としての力量をみがく、主体的な研修と実践
- * 「教職員定時出勤日」「ノー会議デー」の週1回の完全実施
- * 文書、児童データの共有とIT活用による校務の効率化

14 家庭と連携した生活習慣の改善と確立

- * 「早寝・早起き・朝ごはん」による生活習慣の改善と定着
- * 「ノーテレビ・ノーゲームデー」の推進
- * 食に対する正しい知識と望ましい食習慣の育成
- * 防犯に関する指導の充実
- * 情報モラルに関する指導の充実